

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年06月24日(金)

事務事業		私立保育施設整備費補助事業		担当課	保育課	担当係	保育政策係	管理番号	3522	
総合計画	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
	中項目	1	健やかに成長できるまちづくり	根拠法令 個別計画等	保育所等整備交付金交付要綱					
	小項目	2	保育サービスの充実							
	主要プロジェクト	0	(未使用)							
事業概要		社会福祉法人等が行う、新たな保育園の整備や老朽化対策などを目的とした施設整備に要する費用の一部を補助することにより、保育環境の改善及び保育の場の確保を図る。								
目的 ※何のために		市内全体の保育環境の改善を図るため。								
対象 ※誰・何を対象に		市内の私立保育施設（３４園）のうち、整備が必要な保育園								
手段 ※どのように		補助金を交付する。								
成果 ※何を求めるか		私立保育施設の整備を促す。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他（ ）								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額（円）		
		一般会計	3	民生費	2	児童福祉費	3	保育園費	私立保育施設整備費補助金	185,298,000
本事業の 主な業務		・ 私立保育施設整備費補助金交付					・			
		・					・			
		・					・			
		・					・			
		・					・			
		・					・			

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
年度別計画		光第二保育園仙元山保育園	つばき保育園待機委児童 解消施設整備（7園）	深谷西保育園	ふきのとう保育園	エンゼル保育園	さくら保育園	
事業費	予算（現額）	287,297,000	265,508,000	245,406,000	80,608,000	185,298,000	138,750,000	
	決算額	287,297,000	263,008,000	245,406,000	80,608,000	185,298,000	0	
	財源内訳	国支出金	228,477,000	96,474,000	218,139,000	71,652,000	123,532,000	92,500,000
		県支出金	0	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	25,900,000	8,500,000	0	43,900,000
		他特定財源	0	0	0	0	0	0
		一般財源	58,820,000	166,534,000	1,367,000	456,000	61,766,000	2,350,000
人件費	従事職員数（人）	1.15	1.15	0.96	0.81	0.57	0.55	
	人件費相当試算※	8,945,850	8,949,300	7,780,800	6,590,160	4,424,292	4,472,241	
総事業費試算		296,242,850	271,957,300	253,186,800	87,198,160	189,722,292	143,222,241	

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
		実績値の算出式								
活動指標 1	補助金を交付した保育園数	目標値	園	2	1	1	1	1	1	
		実績値		2	8	1	1	1	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			整備計画に掲げた当該年度の整備する数値を目標値とする。/補助金交付決定書の数						
	実績値の算出式									
活動指標 2	該当施設の整備進捗率	目標値	%	100	100	100	100	100	100	
		実績値		100	100	100	100	100	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			工程表どおりに整備が進捗していることを目標値とする。 / 当該年度実績						
	実績値の算出式									
成果指標 1	入園可能な児童数	目標値	人	2641	2759	2938	2979	2984	0	
		実績値		2641	2759	2938	2979	2984	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			市内私立保育施設（認定こども園の保育定員含む）の定員を目標値とする。 / 市内民間保育園の定員数						
	実績値の算出式									
成果指標 2	整備により増加した定員数	目標値	人	0	0	41	5	0	0	
		実績値		80	119	41	5	0	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			整備したことにより保育環境が改善される児童を目標値とする。 / 整備した施設の定員						
	実績値の算出式									
成果指標 3	私立保育園の耐震化率	目標値	%	96.88	96.97	100	100	100	0	
		実績値		96.88	96.97	100	100	100	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			市内全民間保育園の耐震性が確保されることを目標値とする（H27より）。 / 耐震化に対応済の園÷民間保育園						
	実績値の算出式				31園÷32園	32園÷33園	34園÷34園	34園÷34園	34園÷34園	
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
（評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	令和3年度は、老朽化している私立保育施設1園の改築を補助し、保育環境の改善を図ることができた。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	1園の改築により、園内での人数調整をしたことにより、ニーズの多い0、1歳児の定員数を20名から26名に増加できた。
			評価者 保育政策係長 荏塚 巻映

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
（評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	私立保育施設整備費補助事業については、現在のところICTの活用及び事業の改善を行う必要なし。
			評価者 保育政策係長 荏塚 巻映

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和2年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	私立保育施設整備費補助事業	担当課	保育課	担当係	保育政策係	管理番号	3522
<div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div> <div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div>		評価の内容説明					
		エンゼル保育園の改築を計画的に進めることができた。 今後も改築等を希望する園があれば、県等と調整しながら進めていく。					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	保育課長 坂倉 茂				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和4年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	
令和5年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	

8. 評価指標グラフ

